

## 事業実績報告書

様式2  
(2021年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-10	講座名	りす山の自然学校：あなたのお子さんへの新しい学びの冒険がここに。
記載日		団体名・企業名	守山リス研究会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>名古屋市の東谷山198mに棲息する野生の二ホンリス・ムササビを含めた哺乳類の調査・保全のためにおとなと一緒に行動し考えることができるようにする、その際、体験による気づきとデータ計測による数字を使った自然界の理解の素養を育成する。野生二ホンリスを捕獲観察して現場で観察を行い、アンテナでリスや巣を自分達で見つける。また、野生生物の痕跡観察と観測機器の操作に触れ、また季節に応じた植物の観察や水生生物の採捕を行うことで、東谷山の自然環境の理解を深めるとともに、センスオブワンダーの芽を育てる。2回の夜間講座も行い、非日常の中での冒険心と安全確保の基本を養う。講座の感想文を通信添削し、個人の独自性を発揮した文章の作成支援を行った。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
2021/05/25 東谷山 ムササビの巣箱を親子連れに説明		2021/05/08 東谷山 夜間調査に出発	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>コロナ過において、安全面に配慮した中で、本物の自然に触れる環境と参加者同士の気づきや交流体験を提供することを目的としておりました。おおむね達成できましたが、参加者が目指していた生物が出現しなかった場合などもありました。また、各家庭毎に抱かれている価値観（自然保護・動物保護への考え等）との相互理解をより進めていく必要を痛感しました。代表が期間中に逝去しましたが、環境大学講座は継続していきます。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスには会えなかったけれど、リスがどんなところに住んでいるか分かった。</li> <li>・リス以外の生き物についてもいろいろ知ることができて、もっと自分で調べてみようと思った。</li> <li>・調査機器の使い方をもっと知りたい。</li> <li>・夜の山を見れた</li> <li>・今まで動物に触れあうことはあったけれどこんなに詳しく色々な目線でみたことやかんげたことがなかったのでとても楽しかったです。アクティブラーニングのスタイルで質問と実践を入れ非常にわかりやすかった。</li> <li>・研究者の視点がしれてよかった。</li> <li>・りすのしっぽがかわいい</li> <li>・もっと色んな虫が見たい。</li> <li>・今まで知らなかった植物や虫について毎回知識が増えてうれしい。</li> <li>・小学生以上の参加にしてくれると嬉しい</li> </ul>			